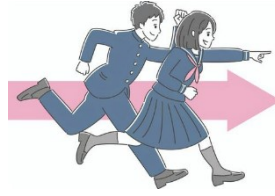




拓く



御幸中学校
3年学年だより
令和6年6月6日(木)
第6号

Best Memories

～忘れられない 最高の思い出にしよう～

修学旅行を振り返って《A組》



修学旅行で得た力を活かしたい

1日目の京都自主プランでは清水寺と伏見稲荷大社が強く印象に残っています。清水寺では、テレビや教科書でよくみるきれいな景色と大きな寺を同時に見ることができました。また清水寺に行く途中にある産寧坂も印象的でした。すごくたくさんのお店が並んでいてとても魅力的でした。伏見稲荷大社では千本の鳥居がずらっと並んでいて感動しました。1つ1つ誰かが鳥居を納めていると知りました。古い鳥居から最近納められた鳥居まであり、びっくりしました。千本数えようとしたけどたくさんありすぎて無理でした。

2日目の明治なるほどファクトリーでは、機械化が進んでいたのにもかかわらず、最終チェックは人の目で確認していたことから、機械もすごいけどやっぱり人にしかできないこともあるんだなと感じました。そして明治製品は私たちの健康や地球環境など細かい部分まで考えられていてすごいと思いました。薬師寺ではお坊さんの話を聞いて、東塔と西塔の色の違いの理由を知ることができました。また、東大寺では3月1日から14日の間に二月堂で行われる「お水取り」という祭りが心に残っています。(1年で自分が犯した罪を懺悔する祭り)

3日目のUSJでは、友達とたくさんアトラクションに乗ることができました。中でもハリウッド・ドリームが1番楽しかったです。待ち時間中、怖すぎてずっとそわそわしていました。100分があっという間に過ぎ、いざ乗ってみると見た目ほどは怖くなく楽しさの方が断然上でした。

この修学旅行を通して、“Best Memories”はもちろん達成できたと思います。それにプラス

して、友達との仲も深まり、自分の行動力も高めることができたので、今後の学校生活ではこの修学旅行で得た力を活かしていきたいです。



みんながみんなのことを考えられた自主プラン



僕がこの修学旅行で1番印象に残ったのは、1日目の京都での自主プランです。その理由は2つあります。1つ目は京都の有名な観光地で行われているさまざまなSDGsや歴史、文化を知ることができたからです。各地で見られるきれいで美しい景観は、古くから受け継がれてきた自然からなっていて、すごいなと思いました。

2つ目は班のみんなです。ルートを決めて、それに沿って京都の自主プランができたからです。最初のルート決めから班全体で協力し合い、一人一人の意見を尊重しながら話し合えました。そうやって決めたルートを、前半は班で決めた時間より遅れたけど、後半には元々決めていた時間に合わせることで、16時30分の集合時間には余裕を持って到着できました。自分は班長という役割で、みんなをまとめあげることができました。班のみんなが班のことを考え行動した結果、とても印象に残る自主プランになったと僕は思います。

次に印象に残ったのは、3日目のUSJです。理由は友達と行きたい場所を共有し、そこでの時間を楽しめたからです。アトラクションから買い物までみんながしたいことを計画的にすることができました。USJでの時間を友達と一緒に楽しめたので、すごく思い出に残りました。僕はこの修学旅行全体を通して、クラスや学年としての仲がより深まったと思います。これからの学校生活でも、みんなとの仲の良さや自主プランなどで得た知識を活かしたいです。そして、自分や周りの仲間たちにとって、この修学旅行は忘れられない最高の思い出になったのでとても良かったです。

たくさんの知識を得た

私は3日間の修学旅行を通して、学べたことがたくさんありました。1日目の京都自主プランと2日目のUSJでは、計画通り進めるうえで大切なことや時間の使い方を学びました。1日目の自主プランでは、清水寺で時間を使いすぎてしまい、嵐山で何も食べられなかったりおみやげを買う時間がとても短くなったりしてしまったので、その反省を活かして3日目のUSJでは時間を細かく確認して、お土産も一番初めに買うことができました。だから、時間にあわせることもなく全力で楽しむことができました。1日目の清水寺と2日目の薬師寺、東大寺で、昔に建てられた建造物が今でもきれいに残っている理由を学びました。奈良の大仏は何度も戦乱に巻き込まれて、頭が溶けてしまったこともあったけど、当時の人々が思いを受け継ぎ、協力して大仏を守り続けてくれたから、今でも残っていることがわかりました。薬師寺は西塔と金堂が火災や地震で失われてしまったけど、西塔は当時の鮮やかな色彩で再建され、東塔は奈良時代のままの姿で残されているそうです。これらのことから、1000年以上も前に建てられた歴史ある建造物が今でも残っているのは、その歴史を引き継ぎたいと思っている人々の思いやりがずっと伝わっているからだとわかりました。いろいろな昔の建造物を見て、それぞれにいろいろな工夫を見つけることもできました。東大寺は外からでも大仏が見えるように顔の高さに窓があったり、中に入るまでの道の脇にある水に屋根の上にある鴟尾が映ったり、大仏の手の形にも細かい意味が込められていたりなど、そんなところまで!?と思うような工夫がたくさんで、昔の人々はいろいろな知恵を持っているなと思いました。この修学旅行がなかったら、この先ずっと知らなかったらという知識をたくさん得ることができて良かったです。

